平成26年度　久米中学校区小中連携　キャリア教育　全体計画　（久米中学校）

キャリア教育の視点に立って目指す子どもの姿【共通】

他者とのかかわりを通して自分らしさに気づき、夢や希望に向かって自ら努力する子ども

キャリア教育本年度の重点目標【共通】

・コミュニケーション能力を高める
・身のまわりの仕事や環境への関心、意欲を高める
・勤労を重んじ、進んで実践しようとする態度を育てる

キャリア教育における生徒の実態

- 人の役に立つ人間になりたいと感じたり、そのための努力ができる人間になりたいと考えている生徒が多い。
- 学年が大きくなると、将来への希望や夢を持つことができなくなる傾向にある。
- 人と協力して行動することができる生徒が多い。また、決められたルールを守ることができる生徒が多い。
- 自己肯定感にやや課題があり、最後まで一人でやり遂げることが苦手である。

キャリア教育における児童の実態

・努力し、人の役に立つ人間になりたいと感じている。

・住んでいる地域が好きで、将来の夢や希望をもっている児童が多い。

・自己肯定感にやや課題があり、自分をアピールしたり、人とコミュニケーションをとることが苦手である。

・決められたことできるが、積極的に学び探求しようとする気持ちは弱い。

育成すべき能力や態度(基礎的・汎用的能力)【共通】

人間関係形成・社会形成能力	自己理解・自己管理能力	キャリアプランニング能力	課題対応能力
自他の良さに気づき、コミュニケーションを通してよりよい人間関係を築こうとする	学ぶこと、働くことの意義を知り、身のまわりの仕事や環境に関心をもつ	将来に対する夢や希望やあこがれをもち、実現に向けて前向きに努力する	自分の役割について考え、見つけた課題を自力で解決しようとする

学校教育目標【久米中学校】

夢や希望を持ち、学び合い、未来に生きる力を育む生徒の育成

地域・保護者の実態

・地域に開かれた学校を望む。
・学校行事や教育活動に対する関心が高い。

地域との交流

・学校公開週間
・ふるさと祭り等行事への参加
・職場体験
・ボランティア活動

キャリア教育でめざす生徒像【久米中学校】

・将来への夢を持ち、実現させようと努力する生徒
・ルールの大切さを知り、実行できる生徒
・人権を尊重し、共に支え合い、高め合う生徒
・身だしなみを整え、あいさつやそうじができ、時間を守る生徒

目指す学校像

- キャリア教育の充実を図る。
- 心が通う生徒指導を行う。
- 分かる授業、学び合う授業の創造と学力の充実を図る。
- 集団の質を高め人権意識の高揚を図る。
- 健康・安全教育を推進する。
- 心を育てる家庭や地域との連携を図る。

各授業

協同学習を実践するなかで、自分の考えをもち他者と関わる力を身につけることができるよう工夫する。

道徳

より良い生き方について様々な角度から考えさせることを通して多様な価値観のあり方を知り、自他を見つめることができるよう工夫する。

各学年の重点目標【久米中学校】

3年　①集団のリーダーとして、他者と関わることができる。
②他者との関わりのなかで、より良い方法を考えることができる。
③自分らしく生きる進路選択ができる。

2年　①集団のなかで自分の役割を果たすことができる。
②自分の考えをもち、他者と協力することができる。
③体験活動を通じて、将来について考えることができる。

1年　①集団のなかでルールを守って生活できる。
②自他の違いを認め尊重することができる。
③自分自身について考えることができる。

総合的な学習の時間

体験活動等を通して、課題をみつけ解決しようとしたり、得た情報から総合的に考える能力が身につくよう工夫する。

特別活動

一人ひとりが自己肯定感をもち、積極的に参加できる活動になるよう工夫する。
計画・実行することを通じて、見通す能力を伸ばせるよう工夫する。

津山市立 喬松小学校	津山市立 中正小学校	津山市立 秀実小学校	津山市立 誠道小学校
夢や希望をもって新しい自分をつくろうとする子ども	他者との関わりを通して自分らしさに気づき、夢や希望に向かって自ら努力する子ども	自分に自信をもち、夢や希望に向かって学び続ける児童	夢や希望をもって努力し、意欲をもって学び続ける児童